

<野ソが加害する農作物等> 野ソ

野ソ <野ソが加害する農作物等>

商品名および一般名		使用方法		時期	回数【成分総使用回数】
ヤソヂオン	ダイファシン系粒剤	劇	1.手まきによる防除 a)本剤10～をそのまま、あるいは10～20gの小袋詰をそ穴に投入するか、野その通路に配置する。又、休耕地等は10m×10mの格子状に本剤をそのまま、あるいは10～30gの小袋詰を1個所20～30gの割合で適宜配置する。	200～300g/10a	-【-】
ヤソヂオン	ダイファシン系粒剤	劇	1.手まきによる防除 b)本剤5gをそのまま、あるいは5gの小袋詰をそ穴に投入するか野その通路に配置する。又、果樹園、桑園等は5m×5m又は4m×4mの格子状に1個所に本剤5gをそのまま、あるいは5gの小袋詰を1袋配置する。	同上	同上
ヤソヂオン	ダイファシン系粒剤	劇	2.べいボックスによる防除 10アールあたり、べいボックス約4個を適宜配置する。1個あたり本剤50g～70gを使用する。	同上	同上
ヤソヂオン	ダイファシン系粒剤	劇	1.手まきによる防除 本剤10～30gをそのまま、あるいは10～30gの小袋詰を1個所20～30gの割合で造林地及びその周辺30mに10m×10mの格子状に適宜配置する。	同上	同上
リンカS・1	リン化亜鉛粒剤		1穴あたり5～10粒の本剤を紙包(防水紙)として(5粒入小袋詰のものはそのまま)そ穴に投入する。或いは、1ヶ所10～15粒を紙包とするか、そのまま10～15m間隔に適宜配置する。	200g/ha	-【-】
強カラテミン	リン化亜鉛粒剤	劇	1.手まき (イ)そ穴に1ヶ所あたり1～2g(15～30粒)宛そのままあるいは小袋詰を投入する。 (ロ)造林地及びその周辺30mに10m×10m又は5m×5mの格子状に1ヶ所あたり本剤2～3gを配置する。	1～2g(15～30粒) /そ穴1ヶ所 又は 30～150g/10a	-【-】
強カラテミン	リン化亜鉛粒剤	劇	2.べいボックスによる防除 10アールあたりべいボックスを4～5ヶ所穴のある場所に配置し防除する。	同上	同上
強力ローダン	クマリン系粉末		本剤を食餌19に対し1の割合に混合してそ穴に投入し、餌がなくなるに従い毒餌を補充し、連続して本剤を食うようにし、毒餌が減らなくなるまで続けて投入する。大体連続して3日以上本剤を摂食させる。途中で中断させると効果がない。		-【-】